

社会資本総合整備計画書 (防災・安全)

(大槌町)

令和2年11月25日

社会資本総合整備計画（防災・安全交付金）

令和2年11月25日

計画の名称	35 大槌町の暮らしを支える社会資本の整備（防災・安全）							重点計画の該当				
計画の期間	平成27年度～令和1年度（5年間）			交付対象	大槌町							
計画の目標	落石・崩壊及び幅員狭小箇所など、通行上危険な箇所の対策を実施し、快適で安全に暮らせる道路整備を行う。											
計画の成果目標（定量的指標）	通行上危険な箇所の対策済率（整備率）の向上。											
定量的指標の定義及び算定式	危険箇所（要対策箇所）の対策済率。町職員の調査により危険箇所を算出。 通行上危険な箇所の対策済率 = 整備（対策）済箇所数 / 総危険箇所（要対策箇所）数					定量的指標の現況値及び目標値		備考				
	当初現況値 (H27当初)		中間目標値 (H29末)		最終目標値 (R1末)							
	0%		25%		50%							
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	231百万円	A	231百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%

交付対象事業

A 基幹事業（道路事業）																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	個別施設計画 策定状況	備考
											H27	H28	H29	H30	R1			
35-A-24	道路	一般	大槌町	直接	—	市町村道	修繕	(2) 桜木町幹線ほか	側溝改修 L=600m	大槌町						53	—	
35-A-25	道路	一般	大槌町	直接	—	市町村道	修繕	(1) 小鉋線ほか	法面補修 L=500m	大槌町						100	—	
35-A-26	道路	一般	大槌町	直接	—	市町村道	修繕	(1) 大ヶ口線ほか	道路標識・照明修繕 30基	大槌町						18	未策定	
35-A-35	道路	一般	大槌町	直接	—	市町村道	修繕	(1) 小鉋線ほか	舗装修繕 L=3,000m	大槌町						60	未策定	
小計															231			

B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	個別施設計画 策定状況	備考
										H27	H28	H29	H30	R1			
合計															0		

番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	個別施設計画 策定状況	備考
										H27	H28	H29	H30	R1			
合計															0		

番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考		
									H27	H28	H29	H30	R1				
合計															0		
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	

その他関連する事業														
計画等の名称														
事業種別	交付対象	要素となる事業名						市町村名					全体事業費 (百万円)	備考

A'	0	B'	0	C'	0	効果促進事業費の割合 (C+C') / ((A+A') + (B+B') + (C+C'))	0.00%
	百万円		百万円		百万円		

交付金の執行状況

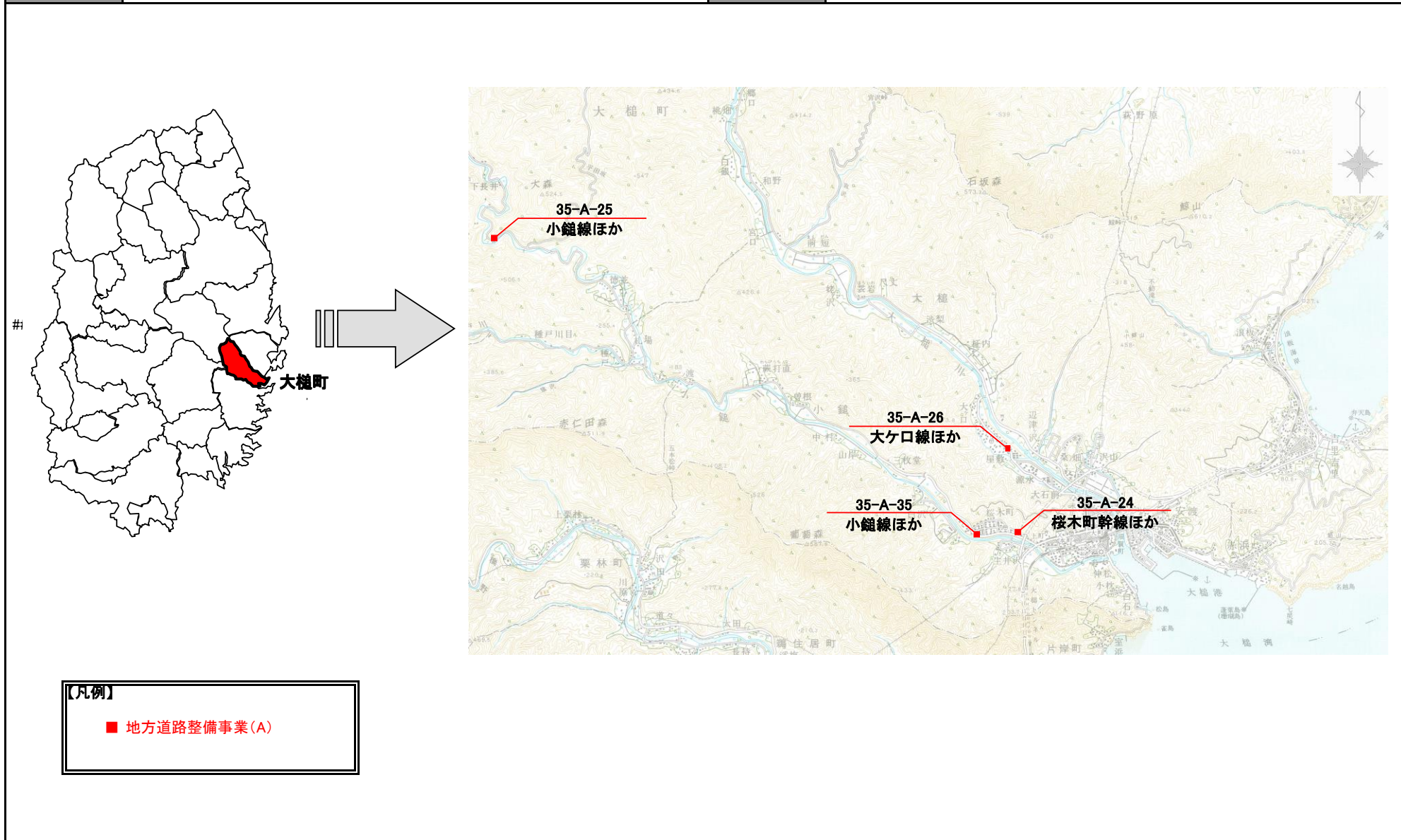
(単位：百万円)

	H27	H28	H29	H30	R1
配分額 (a)	20.080	20.270	15.641	12.387	9.079
計画別流用 増△減額 (b)	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
交付額 (c=a+b)	20.080	20.270	15.641	12.387	9.079
前年度からの繰越額 (d)	0.000	0.000	4.774	6.934	0.000
支払済額 (e)	20.080	15.496	13.481	19.321	9.079
翌年度繰越額 (f)	0.000	4.774	6.934	0.000	0.000
うち未契約繰越額 (g)	0.000	4.774	1.856	0.000	0.000
不用額 (h=c+d-e-f)	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
未契約繰越+不用額 (h=(g+h)/(c+d))	0.0%	23.6%	9.1%	0.0%	0.0%
未契約繰越+不用額が10%を超えている場合その理由		他事業との調整により計画の見直し及び修正設計を実施したため			

#

(参考図面) 防災・安全交付金

計画の名称	35 大槌町の暮らしを支える社会資本の整備 (防災・安全)	交付対象	大槌町
計画の期間	平成27年度 ~ 令和1年度 (5年間)		



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称： 35 大槌町の暮らしを支える社会資本の整備(防災・安全)

市町村名：大槌町

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合	
1)計画の目標が町の総合計画[大槌町復興基本計画]と適合している。	○
II. 計画の効果・効率性	
②目標と事業内容の整合性	
1)目標と指標・数値目標の整合性がある	○
2)指標・数値目標と事業内容の整合性がある	○
3)指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものになっている	○
③事業の効果	
1)目標に対して十分な効果を得られる事業で構成されている	○
2)ハードとソフトの連携が図られている	○
2020/11/25	
④計画の具体性	
1)ハード整備の必要性が整理されている	○
2)ハード事業で保全される区域が明確である	○
3)ソフト施策の目的が明確である	○
⑤円滑な事業執行の環境	
1)計画の内容に関し、地元に対する事前説明が行われている。	○